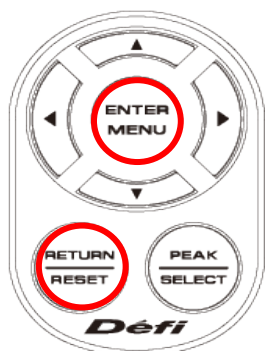


1 ログデータ記録/再生停止時の操作ボタン変更

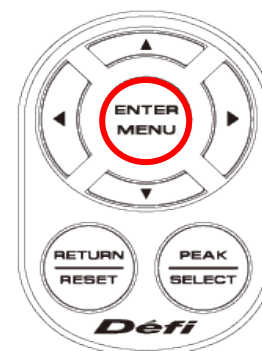
ログデータ記録(REC)を終了する際に操作するボタンの見直しを行い、意図しないREC停止が発生しにくくなりました。また、ログデータ再生(PLAY)時の停止についても同様のボタン操作となるように変更しています。

ログデータの記録/再生 を停止する際に操作するボタン
(アップデート後は、"メニュー画面の呼び出し操作" でREC、PLAYが停止します)

● スイッチユニット操作

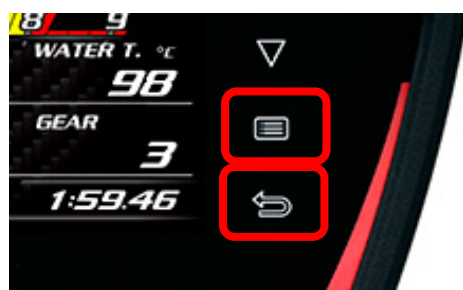


- ①MENU/ENTERスイッチの長押し
もしくは
- ②RESET/RETURNスイッチ押下

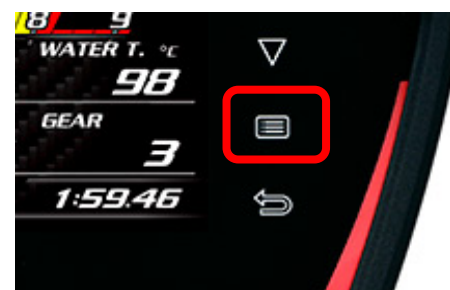


- ①MENU/ENTERスイッチの長押し
のみ

● タッチパネル操作(DF15901,DF15902)



- ①MENUボタンタッチ
もしくは
- ②戻るボタンタッチ
従来バージョンによる操作



- ①MENUボタンタッチ
のみ

v5.2 アップデートバージョン操作

2 G-SPEED(GNSS車速)の表示上限値の引上げ

従来バージョンでは、G-SPEEDの表示上限値が255[km/h]となっておりますが、これを399[km/h]まで引き上げました。これにより、速度域の高い走行ステージ等においてもG-SPEEDを使用しての車速表示、及びログデータ取得ができるようになりました。

3 ログデータ記録開始条件を変更

ログデータ自動記録(オートタイム計測)の開始条件を、一律G-SPEEDによる車速入力としました。
 これにより、GNSSが正常に接続および測位されている場合においては、オートタイム計測時の記録開始漏れがなくなります。
 マニュアルREC時の開始条件(車速入力)は、新たに設けられた項目の "デバイス設定" にて選択された
 "ADVANCE(SPEED(ADVANCE))" もしくは "OBD(SPEED(OBD))" を使用します。

| 従来仕様 | | v5.2 アップデートバージョン仕様 | |
|---------------------|-------------------------|--------------------|-------------------------|
| バー表示/計測用 デバイス設定値 | オートタイム計測"ON" 時の開始トリガ | デバイス設定 | オートタイム計測"ON" 時の開始トリガ |
| ADVANCE | SPEED(ADVANCE) | ADVANCE | 常にG-SPEED |
| OBD | SPEED(OBD) | OBD | |
| 未接続(GPS) | G-SPEED | | |

- ※ Defi Sports Display Fをご使用いただく際には市販のUSBメモリーのご用意をお願いしておりますが
 パスワードなどセキュリティ機能付きのものは書き込みができないため使用できません。
 セキュリティ機能のないものをご用意ください。
- ※ バージョンアップ後にDSDFを車両に取り付けた状態で、システム設定よりGセンサーキャリブレーションを行って
 ください。実施しないとオートタイム計測が正常に開始されない場合があります。
- ※ オートタイム計測の設定がONになっている場合、メニューからタイム計測開始を直接選択したとしても記録は
 開始されません(オートタイム計測OFF時のみ有効です)。